

令和6年3月1日

入学予定生徒、1・2年生の保護者のみなさんへ

令和6年度以降の部活動について

中学校区一貫教育校園
玉野市立荘内中学校
校長 住田義広

日頃より、本校教育の充実について、ご支援いただき感謝申し上げます。

現在、文部科学省の方針により、全国で中学校の休日部活動の地域活動への移行が進められています。

関連して、中学校体育連盟（以下「中体連」）の正式大会への地域のクラブチームの参加が可能となりました。現在は中学校からの出場生徒とクラブチームからの出場生徒が、同じ土俵で競い合うこととなっています。中学校における部活動について、様々な変化がはじまっています。また、**令和8年度からは土日の部活動は地域活動に移行され、中学校教員の立場の者は参加しない**こととなる予定です。

つきましては、その全国的な改革の状況を把握したうえで、下記の項目について適切に検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 部活動に入部する生徒について

①部活動に入部するが「土日の練習には参加しない」「試合等には出ない」その他、参加ニーズがあれば、入部時に申し出ておくこと。（入部届に記載すること）

※そういうニーズにも応えていくように国からも求められています。

※ただし、希望を自由に変更されても困りますので、十分検討してください。

②部活動では、地域活動への移行に関連して、運動部・文化部ともに他校との合同練習等の機会も多くなっていくことが想定されます。基本的に送迎は保護者の方が対応することになります。

③部活動での必要経費、大会参加費等は、保護者負担が原則ですので、入部時に年間費用を確認して下さい。

2 運動に関するクラブチームに所属している生徒について

①学校外のチームに所属している生徒は、自分の所属しているチームが中体連に出場申請をしているかどうか確認すること。※水泳や新体操も含め、すべての競技が含まれます。

②所属チームが中体連に申請をしている場合、自分は所属チームから出るのか、学校から出るのかを決定すること。

※4月中旬に学校へ報告しますが、一度報告したらその年度内は変更不可能です。

3 その他

・高校入試に関しては、学校外の活動や実績も関係書類に記載しますので、学校の部活動に入部しているかどうか等は影響ありません。部活動に入部していることが有利に働くこともありません。

・様々な点について保護者とお子さんと十分話し合ったうえで決定してください。